

令和5年1月8日放送開始大河ドラマ「どうする家康」を前に

## 徳川家康公の祖先 松平氏発祥の地で 「松平郷天下泰平の竹あかり」を初開催

豊田市松平町、松平東照宮、高月院、地元関係者らで組織した「松平郷天下泰平の竹あかりプロジェクト実行委員会」が、令和5年1月スタートの大河ドラマ「どうする家康」の放送開始を前に、松平氏発祥の地の魅力発信を行います。これは地元の竹で制作した竹あかりを活用した初めての取組です。

当日は、国史跡「松平東照宮」、「高月院」と松平氏初代の親氏公銅像前で、住民、松平中学校の生徒、松平高校の生徒らが真竹や孟宗竹で制作した竹灯籠や輪切竹を配置し、あかりを灯します。

今回は、初の試みとして2日間の限定開催となりますが、今後は松平地区の活性化と歴史観光PRのため、継続的な開催を目指しています。

### 名称 松平郷天下泰平の竹あかり（まつだいらごうてんかたいへのたけあかり）

※久能山東照宮が実施している「天下泰平の竹あかり」の名称を活用させていただいた。今回取組を実施するにあたり、久能山東照宮に住民が視察し実施内容を参考にさせていただいた。

**趣旨** 徳川家康の祖先松平氏発祥の地で、**松平氏初代の親氏公の天下泰平の思いと、家康公が泰平の世を実現したその思いを「天下泰平の竹あかり」として**体現するため地域住民らと協力し、松平郷（松平東照宮、高月院、親氏公銅像）に光を灯します。

**背景** 令和5年1月8日から放送開始の大河ドラマ「どうする家康」を契機に、松平氏発祥の地「松平郷」のある本市の歴史資源の魅力をPRし、地域の活性化に貢献するため、松平郷の関係者が主体となり企画、実施することとなりました。

**日時** 令和4年1月25日（金）午後5時～午後8時30分頃  
午後6時から親氏公の銅像前で点灯式を実施  
26日（土）午後5時～午後8時30分頃

**主催** 松平郷天下泰平の竹あかりプロジェクト実行委員会  
会長 古川勇一（電話 0565-58-1603）

**協力** 松平郷手筒花火保存会、豊田市桂野町自治区水土里の会、松平中学校、松平高校

**内容** 「親氏公銅像」、国史跡の「松平東照宮」及び「高月院」に灯りをともします。  
（1）竹灯籠、輪切竹で制作した「竹あかり」を配置  
（2）各箇所ライトアップ

### お問い合わせ

一般社団法人ツーリズムとよた（連絡先：0565-85-7777）

担当：酒井、清水

添付資料：有 写真データ：無

輪切竹



竹灯籠



イメージ